

若者の現状と未来に向けて



日時：2016年11月23日（水・祝）13：00～15：40

会場：熊本学園大学 14号館 高橋守雄記念ホール

参加費：無料

定員：250名（先着）※定員に達した時点で受付を締め切ります。

主催：熊本学園大学附属社会福祉研究所

13：00～14：00

◆基調講演◆

宮本 みち子 氏（放送大学副学長、千葉大学名誉教授）

14：10～15：40

◆シンポジウム◆

シンポジスト

畔上 裕子 氏

（婦人相談員、東京YWCA支援者エンパワメント
プログラム・トレーナー）

畠本 靖子 氏

（学校法人松本学園
熊本県子ども・若者総合相談センター センター長）

宮川 いつ子 氏

（NPO法人おーさぁ理事、
健軍くらしささえ愛工房施設長）

コーディネーター

仁科 伸子 氏（熊本学園大学社会福祉学部准教授）

ポイント

学校を卒業すれば安定した仕事に就き、やがて結婚して家庭をもつことができた時代は終わり、安定した生活基盤を築くことが難しくなっています。人生のスタートラインにある若者に、成長できる教育環境、仕事に就くための教育訓練や就労支援がいつでもどこでも保障されていることが必要です。

また、①仕事に就けなくて困っている、②学び直して学力をつけたい、③お金がなくて困っている、④病気や障がい困っている、⑤生活面で困ったことがある、⑥家族関係で悩んでいる、という時、どの入口から入っても適切な支援が受けられるような包括的な支援体制が地域に整備されていることが必要だということを具体例を交えてお話します。

※申込みは10月24日(月)から受け付けます。参加を希望される方は、**FAX・Email**のどちらかにより、必ず事前の申込みをお願いいたします。申込みの際は、ご氏名・ご所属・ご連絡先を明記ください。

※本学には来客用の駐車場が十分にございません。公共の交通機関をご利用ください。

<申し込み・問い合わせ先>

熊本学園大学 学術文化課

（社会福祉研究所）

月～金 9：00～17：00

（12：30～13：30を除く）

〒862-8680 熊本市中央区大江2丁目5-1

電話 096-364-8729(直通)

FAX 096-366-3158(専用)

Email: shafuku@kumagaku.ac.jp